

製品名: PIK3R4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87037**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:153 kDa; Observed MW:153 kDa

抗原情報

遺伝子名	PIK3R4
別名	p150; VPS15
遺伝子 ID	30849
SwissProt ID	Q99570
免疫原	ヒト PIK3R4 の合成ペプチド

背景

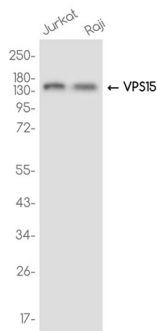
PI3K 複合体の調節サブユニットであり、ホスファチジルイノシトール 3-リン酸の形成を媒介する。様々な複合体形態が複数の膜輸送

経路において役割を果たすと考えられている。PI3KC3-C1 はオートファゴソームの形成開始に、PI3KC3-C2 はオートファゴソームの成熟とエンドサイトーシスに関与する。PI3KC3-C2 は、おそらく PI3KC3-C2 と関連して、分解性エンドサイトーシス輸送と細胞質分裂の調節に関与している (PubMed:20643123)。

研究分野

-

画像データ



PIK3R4 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した、Jurkat、Raji 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。